

障がい者人権問題に思うこと

地域人権教育指導員 吉山義信

菊池市民意識調査(平成30年)で、人権侵害の問題として最も関心が高かったのは障がい者の人権です。問題点として「障がいに対する理解が足りない」「就職、職場で不利な取り扱いを受ける」「職場、学校などで嫌がらせを受ける」などの回答がありました。私たちの周りではどうでしょうか。当事者はなかなか自分で声を上げることはできません。誤解や偏見をなくすためには周りの正しい理解や、よきパートナーとして、障がい者の社会参加を支援していくことが必要となります。

先日、知的障がい・精神障がいのある男性が自殺し、家族が「自殺の原因は自治会の役員の言動にある」と、裁判所に訴えたという記事を目にしました。男性は統合失調症と診断され、知的障がいの療育手帳の交付を受け、一人暮らしをしていました。ある日、自治会の班長に選ばれる可能性があることを知り、自治会の役員に「精神の病気で班長ができない」と伝えました。しかし「特別扱いはできない」と言われ、候補から外す

には住民の理解を得る必要があると、障がいの記載を求められ、「しょうがいがあります、おかげのけいさんはできません」と書かれました。さらにその文書を住民に見せると言われ、翌日自宅で亡くなりました。判断は司法にゆだねられますが、「障がい者にとって生きづらい社会である」という厳しい現実が突きつけられているように思います。

障がい者に対する誤解や偏見は子どもたちの意識の中にもあります。新聞の読者コーナーの中に「障がい者を笑った子」苦い記憶」という投稿がありました。散歩中、前を歩いていた2人の女性の1人は体が不自由でした。正面から小学2年生くらいの女の子2人と出会った時のことです。女性2人が「こんにちは」と声をかけました。すると女の子たちは障がいのある女性をばかにするような仕草をした後、笑いながら走り去って行きました。女性に声をかけると「時々あるんですよ」と笑って答えたそうです。目の前で起きた悲しい光景に、自分も障がいのある友達にひどいことを言っ

後悔した過去がある。女の子たちもこの日のことを後悔する時が来るだろうと書かれています。投稿を読んで、ある子どものことを思い出しました。ある地域で陸上記録会があった時です。全員リレーで学校のチームの中に、車いすで走る子どもの姿がありました。みんなが声援を送っている時、女の子が「先生、私障がいにならずに頑張っている人を見ると応援したくなる」と言ってきました。後日、女の子の母親にこのことを伝えると、「あの子はおばあちゃん子ですから」と話されました。おばあちゃんはお優しい人になりなさい」といつも言っているそうです。

数年後、この子と再会しました。老人ホームです。私の母が入所した時、廊下で車いすを押している彼女とばったり出会いました。偶然の再会を喜びながらあの時の言葉を思い出していました。「障がいは個人ではなく社会にある」といわれています。「応援したくなる」前述の自治会役員の中にこんな気持ちは誰も湧かなかったのでしょうか。

◆シリーズ◆ 菊池一族の遺産

問い合わせ先 菊池一族プロモーション室 ☎0968(25)7267

菊池一族のライバル

今月から主に南北朝時代、菊池一族と戦ったライバルたちについて紹介します。

少弐氏

少弐氏は、源平合戦の後、源頼朝に「大宰少弐」という役職に任命され、当時九州の首府であった大宰府に赴任。後に「少弐」を名乗り、九州北部を治めました。鎌倉時代後期に起こった元寇では、責任者として日本軍の

先頭に立ち、菊池10代武房を従えて、ともに戦っています。

しかし、鎌倉幕府の九州における支配拠点「鎮西探題」ができると、北条氏の九州支配に従わざるを得なくなり、次第に反感感情が生まれます。これに着目した菊池12代武時は、後醍醐天皇の討幕への呼びかけを受け、少弐6代貞経を探題襲撃に誘いました。ところが直前になって貞経は態度をひるがえし、探題側につきまです。菊池側から見ると不実な行為ですが、失敗す

ば大逆者として家を取りつぶされるリスクがあることを考えると、当主として冷静な判断を下したという見方もできます。

貞経は3年後、武時の息子武敏に敗れ、7代頼尚が後を継ぎます。頼尚は多々良浜の戦いで足利方について武敏を破り、北朝方として菊池と対峙しました。その後北朝方で内紛が起ころと、探題(室町幕府)に対抗する立場を取り、菊池15代武光率いる南朝方と同盟関係を結びます。しかし、探題の一色範氏を九州から追い出すと、6万の軍勢を率いて武光に対抗し、日本三大合戦の一つ、筑後川の戦いが開戦。この戦いで頼尚は敗北し、初代以来の本拠地である大宰府を追われることになりました。

◆絵画連作◆ 幻の都 城下町菊池

絵・文/橋本以蔵

第一章 武光公の築いた絢爛たる都



其の16 鳳儀山聖護寺

武時公や武重公の帰依を得て、以後20年間にわたりここを舞台に大智禅師は菊池一族を指導し続けました。大智禅師は曹洞門始祖道元禅師の直嗣六代の高僧です。禅師が玉名広福寺に移った後も、聖護寺はその後十数代は続いたとされます。

頼尚の子の代になると、兄の冬資は北朝方に、弟の頼澄は南朝方について戦いました。ところが幕府から派遣された今川了俊は、菊池17代武朝と対峙した水島の戦いの際、冬資の離反を疑い、酒宴の席に呼び出して殺してしまいます。この一件以来、少弐氏は頼澄のもと、一致団結して南朝方につきましました。武時の代に端を発した因縁から、大敵のようなイメージになりがちな少弐氏ですが、武朝の代に至ってからは、よき同盟者と呼べる存在だったのかもしれない。

「はい！こちら菊池市消費生活センターです！」

問い合わせ先 菊池市消費生活センター ☎0968(36)9450
(月)～(金)午前10時～正午、午後1時～午後4時 福祉課

不審な電話やメールに注意

公的機関や実在する事業者の名をかたって個人情報を入力し、悪用しようとする詐欺が多くなっています。今回は過去の相談例を紹介します。

相談事例①

電話で市役所を名乗り「災害の寄付を募っているが、家を訪問した際に通帳やキャッシュカードを見せてほしい」と言ってきた。

対応策 市役所から訪問して、お金に関する情報をお尋ねすることはありません。すぐに問い合わせるか、警察に通報してください。

相談事例②

地場パートを名乗り、「会員カードが不正使用されている」と言って、金融機関口座情報を聞いてくる。

対応策 事業者などが電話や訪問で口座情報を聞くことはありません。連絡があったら警察に通報してください。

相談事例③

携帯電話メールに通販サイト事業者をかたって、「不正アクセスや詐欺防止のために本人確認を行いますので、URLをクリックし

て個人情報を入力してください」と誘導する。

対応策 これは不正請求に結び付く個人情報の入力に誘導するものです。通販事業者に確認して個人情報の入力をしないでください。

不審な連絡は巧妙化して真偽の見分けが難しくなっています。必ず発信元に確認するようにしてください。また、家庭の固定電話は留守番電話機能を活用して、不審な連絡に回答しないようしてください。

相談を受け付けています

消費生活センターでは、専門の相談員が常駐しています。相談は無料です。電話相談も受け付けています。詳しくはお問い合わせください。



お気軽に
お電話ください

◆シリーズ◆ 交流の絆⑦

申し込み・問い合わせ先 市長公室 ☎0968(25)7252

友好都市 岩手県遠野市

遠野市は、人口の約4分の1が菊池姓です。平成5(1993)年の議員視察研修がきっかけで、菊池一族の歴史を基調とした交流が始まりました。平成10(1998)年、旧菊池市と友好都市を締結。合併後の平成18(2006)年には、改めて友好都市の締結を調印しました。

毎年、遠野市からの交流団を招き、西米良村との三都市交流を行っています。2月には本市から交流団を派遣。菊池市民劇のもとになった遠野物語ファンタジーなど、遠野ならではの伝統文化を学んでいます。遠野物語は、誕生から今年で110年を迎えます。



平成30年度の遠野市交流団派遣では、伝承園などを見学しました

わいふ一番館

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

阿蘇写友会写真展 期間:10月6日(火)～11月1日(日)
阿蘇の風景だけでなく、日常のスナップなども展示予定。
徳富愛子展 期間:～12月27日(日)
まちかど資料館で開催。徳富蘆花を支えた愛子の足跡を展示

開館時間 午前9時～午後5時
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

菊池観光協会

問い合わせ先 菊池観光協会 ☎0968(25)0513

電動アシスト付き自転車のレンタルサイクルを始めます
利用料(1台): 半日1,000円/1日1,500円
利用時間: 午前9時30分～午後5時
市内5団体から寄贈いただきました。ぜひご利用ください。

開館時間 午前9時～午後6時
休館日 第4火曜日(祝日の場合は翌週火曜日)